



インターシステムズの機能紹介

Version 2023.1
2024-01-02

インターシステムズの機能紹介

InterSystems IRIS Data Platform Version 2023.1 2024-01-02

Copyright © 2024 InterSystems Corporation

All rights reserved.

InterSystems®, HealthShare Care Community®, HealthShare Unified Care Record®, IntegratedML®, InterSystems Caché®, InterSystems Ensemble®, InterSystems HealthShare®, InterSystems IRIS®, および TrakCare は、InterSystems Corporation の登録商標です。HealthShare® CMS Solution Pack™ HealthShare® Health Connect Cloud™, InterSystems IRIS for Health™, InterSystems Supply Chain Orchestrator™, および InterSystems TotalView™ For Asset Management は、InterSystems Corporation の商標です。TrakCare は、オーストラリアおよび EU における登録商標です。

ここで使われている他の全てのブランドまたは製品名は、各社および各組織の商標または登録商標です。

このドキュメントは、インターシステムズ社(住所: One Memorial Drive, Cambridge, MA 02142)あるいはその子会社が所有する企業秘密および秘密情報を含んでおり、インターシステムズ社の製品を稼働および維持するためにのみ提供される。この発行物のいかなる部分も他の目的のために使用してはならない。また、インターシステムズ社の書面による事前の同意がない限り、本発行物を、いかなる形式、いかなる手段で、その全てまたは一部を、再発行、複製、開示、送付、検索可能なシステムへの保存、あるいは人またはコンピュータ言語への翻訳はしてはならない。

かかるプログラムと関連ドキュメントについて書かれているインターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載されている範囲を除き、ここに記載された本ドキュメントとソフトウェアプログラムの複製、使用、廃棄は禁じられている。インターシステムズ社は、ソフトウェアライセンス契約に記載されている事項以外にかかるソフトウェアプログラムに関する説明と保証をするものではない。さらに、かかるソフトウェアに関する、あるいはかかるソフトウェアの使用から起こるいかなる損失、損害に対するインターシステムズ社の責任は、ソフトウェアライセンス契約にある事項に制限される。

前述は、そのコンピュータソフトウェアの使用およびそれによって起こるインターシステムズ社の責任の範囲、制限に関する一般的な概略である。完全な参照情報は、インターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載され、そのコピーは要望によって入手することができる。

インターシステムズ社は、本ドキュメントにある誤りに対する責任を放棄する。また、インターシステムズ社は、独自の裁量にて事前通知なしに、本ドキュメントに記載された製品および実行に対する代替と変更を行う権利を有する。

インターシステムズ社の製品に関するサポートやご質問は、以下にお問い合わせください:

InterSystems Worldwide Response Center (WRC)

Tel: +1-617-621-0700

Tel: +44 (0) 844 854 2917

Email: support@InterSystems.com

目次

インターシステムズの機能紹介	1
1 導入	1
2 アーキテクチャ	1
3 開発環境	1
4 Java および JDBC	1
5 .NET	2
6 埋め込み言語	2
7 相互運用プロダクション	2
8 セキュリティ	2

インターシステムズの機能紹介

機能紹介は、InterSystems IRIS® の主要なテクノロジーおよびオプションを使用した実践練習を提供する簡単なドキュメントです。その多くは無料の評価版インスタンスで実施できます。[\[TRY IT\]](#) をクリックして、これを入手する方法をご確認ください。ライセンス付与された InterSystems IRIS インスタンスではすべてを実施できます。

[InterSystems IRIS ドキュメント](#)では、機能紹介で紹介するすべてのトピックの詳細が提供されています。

1 導入

機能紹介： [InterSystems Cloud Manager](#)

InterSystems Cloud Manager について紹介すると共に、InterSystems Cloud Manager を使用してインターシステムズ製品をパブリック・クラウドに導入する方法を示します。

2 アーキテクチャ

機能紹介： [InterSystems 分散キャッシュによるユーザ数に応じたシステムの拡張](#)

ユーザ数に応じて拡張するために ECP を使用して有効にする分散キャッシュの使用について説明します。

機能紹介： [インターシステムズ・シャード・クラスタの導入](#)

シャーディングについて紹介し、シャーディングを使用してインターシステムズベースのアプリケーションをデータ量に応じて拡張する方法を説明します。

機能紹介： [データ復元可能性とミラーリング](#)

インターシステムズ製品のクラッシュ回復、高可用性、災害復旧の各機能について紹介します。

3 開発環境

InterSystems IRIS の基礎： [IDE の接続](#) ^[TRY IT]

InterSystems IRIS インスタンスに IDE を接続する方法を説明します。

4 Java および JDBC

機能紹介： [JDBC とインターシステムズデータベース](#) ^[TRY IT]

JDBC 経由のインターシステムズデータベースへの接続について紹介します。機能の概要と共有メモリ接続について説明し、ユーザ自身が操作を試すこともできます。

機能紹介：XEP による Java オブジェクト永続性 [\[TRY IT\]](#)

XEP オブジェクト永続性 API を使用して永続 Java オブジェクトを格納および取得する方法を紹介します。基本情報、実践デモ、および他の Java 永続性オプションとの比較を提供します。

5 .NET

機能紹介：ADO.NET とインターシステムズ製品 [\[TRY IT\]](#)

InterSystems ADO.NET Managed Provider を介したインターシステムズ製品への接続について紹介します。

機能紹介：XEP による .NET オブジェクト永続性 [\[TRY IT\]](#)

XEP オブジェクト永続性 API を使用して永続 .NET オブジェクトを格納および取得する方法を紹介します。基本情報と実践デモを提供します。

6 埋め込み言語

機能紹介：ObjectScript [\[TRY IT\]](#)

ObjectScript 言語について紹介し、さまざまな方法でのデータへのアクセスに ObjectScript をどのように使用できるかを示しています。

機能紹介：グローバル [\[TRY IT\]](#)

InterSystems IRIS データ・プラットフォームの基盤となっているストレージ構造であるグローバルの概念について紹介します。

7 相互運用プロダクション

機能紹介：相互運用プロダクションを使用したシステムの接続 [\[TRY IT\]](#)

プロダクションについて紹介します。

8 セキュリティ

機能紹介：LDAP とインターシステムズ製品 [\[TRY IT\]](#)

LDAP サーバを使用してインターシステムズ製品のユーザを認証し、特権を割り当てる方法を紹介합니다。

機能紹介：データベース暗号化 [\[TRY IT\]](#)

インターシステムズのデータベース暗号化ツールについて簡潔で、単純で、実践的な紹介を行います。